

理数通信 年度末号

平成30年3月16日
(広島国泰寺高校 教育研究部)

例年がない寒さの2月も終わり、暖かな春の日差しを楽しめる季節となりました。今年度も残すところあと少し、皆さんは新学年への期待に徐々に胸を膨らませているのではないのでしょうか。さて、春号・夏号と発行してきた理数通信も今年度の最終号となりました。今回は2月に本校で行われた課題研究成果発表会をメインにお伝えします。

★平成29年度課題研究成果発表会

2月20日(火)、春を思わせる陽気の中、本校体育館で普通・理数コース合同の「課題研究成果発表会」が盛大に開催されました。今年度は、例年各界からお招きしている来賓の方々に加え、他校のALTの先生方にも参加いただき、広島国泰寺高校の生徒による課題研究について交流しました。

<午前の部> 午前の部では、開会式に続いて本校における「学びの変革」の取組報告、姉妹校の米国Burgan County Academy (BCA) 校を3月21日から訪問する生徒6名による国際研究交流報告を英語で行いました。休憩を挟んで午前の部後半は、科学部の生徒が今年度取り組んできた研究発表を行いました。



開会式の様子



校長先生の挨拶



表題 (増竹先生 書)



司会は放送部



「学びの変革」取組報告



BCA 生徒の交流報告



物理班



化学班



生物班



地学班



ソリューション班



数学班

<午後の部> 午後の部では、2年生全員が総合的な学習の時間「夢探究」,「エクスプロアリングサイエンス (EPS)」での課題研究の成果を, 科学部1・2年生が科学研究の成果をポスターセッションしました。ポスターセッションという形を取ったことで, 発表者と聞き手との距離が近くなり, 時間が足りなくなるほど活発に質問や意見交換が行われました。安田女子中高等学校, 広島大学附属高等学校, 西条農業高等学校の生徒によるポスター発表や, 他校のALTの先生とのポスターセッションもありました。



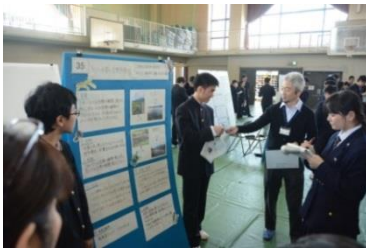
プロジェクトリーダー - 佐伯君の挨拶



全体の様子



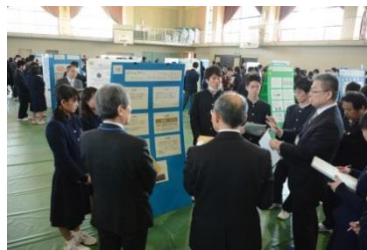
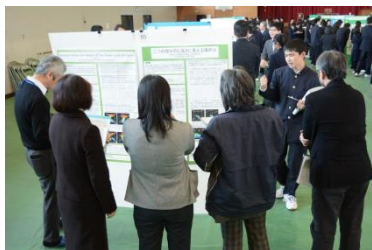
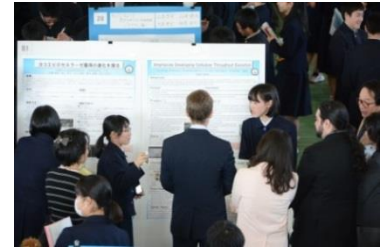
大学の先生も質疑に参加



来賓の方からも質問が



英語によるポスターセッション: ALTの先生方も興味深々



先生方に囲まれても動じずプレゼン



広島湾再生プロジェクトの案内



広島大学 圓山先生による講評



閉会式の様子

★第 26 回 IEEE アジアテストシンポジウム in 台湾

[11月27日(月)～30日(木)]

広島大学主催のグローバルサイエンスキャンパス (GSC) のプログラムで、2年理数1組の松岡弘晃君が台湾で英語での研究発表を行いました。去年は広島で行われたこのシンポジウムは世界各国からの科学者たちが集う国際学会で、参加した生徒たちは現地の学生と世界の科学者たちと活発な意見交換を行いました。以下は松岡君本人の報告です。

I learned a lot of things during my visit to Taiwan. This visit was hosted by Hiroshima University Global Science Campus. A total of 13 students from Hiroshima participated in this program. We took part in the IEEE Asian Test Symposium and did poster sessions. We were able to communicate with the world's researchers and extend our global research capabilities.

I was very worried whether I could present in English or understand questions and answer them well. I think that we weren't able to give a very good explanation to some people who first came. However, I was able to present well that and answer questions. This experience gave me great confidence. I may have several opportunities to present my research in the future, but I think that I will be able to do it well. In addition, I strongly feel that I need to improve my English ability. If I had strong English abilities, I could have deeper conversation.

The other students and I planned visits to some sightseeing areas. These landscapes were very different from those in Japan. Seeing landscapes which we cannot see in Japan broadened our horizons.



私はこの台湾への訪問の間に多くのことを学びました。この訪問は、広島大学グローバルサイエンスキャンパスによるものです。合計で13人の生徒が参加しました。私たちは、IEEE アジアテストシンポジウムに参加し、ポスターセッションを行いました。私たちは世界の研究者たちと意見交換をし、グローバル研究力を伸ばすことが出来ました。

私ははじめ、自分がうまく英語で発表できるか、相手の質問の意図をきちんと汲み取り、うまく答えることが出来るかとても心配でした。最初の何人かには、あまり思うような説明が出来なかったと思います。しかし、それ以降はうまく発表できました。質問にも答えることが出来ました。この経験は、私に大きな自信を与えました。これから発表する経験が何度かあるうでしょうが、そのときにはうまく出来るのではないかと思います。それと同時に、自分にはもっと英語の能力が必要だと強く思いました。確かな英語力があれば、より深い会話をすることが出来るでしょう。



また、私たち13人は自分たちで計画を立てていくつかの観光地を訪れました。そこでは日本とは大きく異なる景色が広がっていました。日本では見られないような景色を見ることで、視野が広がりました。

★オーストラリアSTEM研修 学校訪問

[2月5日(月)～6日(火)]

広島県教育委員会と教育交流協定を締結しているオーストラリア・クィーンズランド州教育省から、日本語と科学・技術・数学（STEM教育）を学ぶ高校生が広島県を8日間訪問し、そのうち1名が2月5日(月)、6日(火)に広島国泰寺高等学校を訪れて交流を行いました。2年理数コースの授業や1年理数コースの総合的な学習の時間「エクスプロアリングサイエンス（EPS）」に参加し、英語で科学交流を行いました。授業以外にも一緒に昼食を食べたり掃除を行ったりして、お互いに交流を深めました。6日には一緒に訪れているオーストラリアの高校の先生2名も来広し、1年生のEPSや2年生の英語の授業、SHRを見学されました。

ASMS 校生徒の行程（概要）

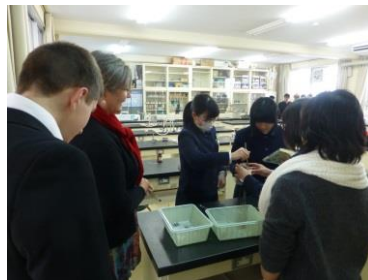
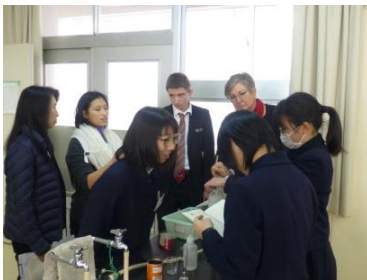
2月2日(金)	午前	広島空港より広島市内ホテルへ
2月3日(土)	終日	GSC 合同シンポジウム参加（広島市内）
2月4日(日)	～16時頃まで	GSC 合同シンポジウム参加（宮島）
2月5日(月) 6日(火)	終日	広島国泰寺高校で授業・科学部参加
2月7日(水)	終日	広島文化体験（予定）
2月8日(木)	午前 午後	島根県アクアス水族館、石見曇ヶ浦資料館見学 島根県立浜田高等学校課題研究発表会と生徒交流会
2月9日(金)	午前 午後	広島視察 広島空港より帰国



←国語の授業



英語の授業に→
飛び入り参加



1年理数コース 総合的な学習の時間「エクスプロアリングサイエンス（EPS）」授業見学の様子

☆お聞きになりたいことがございましたら、教育研究部までご連絡ください。

学校：TEL 082-241-1537

FAX 082-241-2020